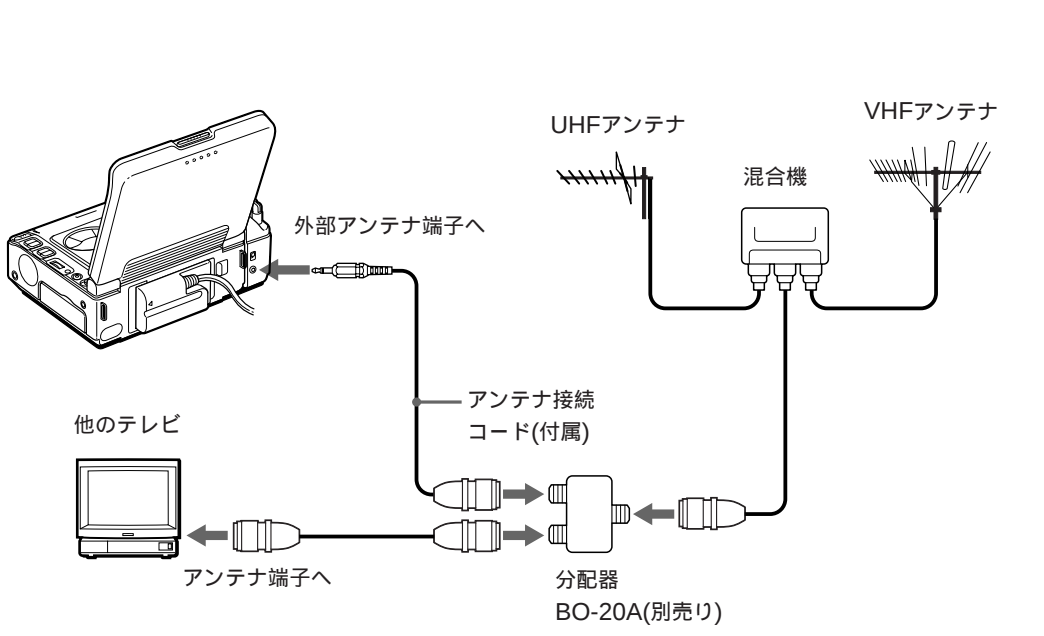


屋外アンテナにつなぐ

室内でお使いのときに、ロッドアンテナを調節しても満足のいく画像や音声にならないときや、テレビ番組を録画するときは、屋外アンテナを接続することをおすすめします。アンテナにはいろいろな種類があり、取り付けには多少技術が必要ですから、なるべくお買い上げ店にご依頼ください。



故障かな？と思ったら



故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前にもう一度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店、またはソニーのサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

テレビ番組が映らない

- ビデオカセットレコーダーの電源スイッチが「切」になっている。→「入」にする。
- 入力切換スイッチが「ライン」になっている。→「チューナー」にする。

画像がきれいに映らない

- テレビ電波が弱い。→ ロッドアンテナを調節するか屋外アンテナをつなぐ。
- テレビ塔の近くなどで画像が乱れる。→ ブースタースイッチを「切」にする。

画像が、二重三重になる

山やビルで反射した電波がアンテナに飛び込み、二重像を生ずることがあります。→ アンテナの位置、方向、高さを調節する。

はん点や点模様のはしる

ヘヤードライヤー、車、バイクなどからのノイズが原因。→ 原因となっているものを遠ざける。

チャンネルを変えられない

録画中は、チャンネルを変えられません。→ 変えるときは、まず録画を停止または一時停止してから、チャンネルを変える。

画面表示ボタンを押しても、チャンネルが表示されない

録画中はチャンネルを表示できません。

本機が動作しない

ビデオカセットレコーダーにしっかり取り付けられていない。→ しっかり取り付ける。

主な仕様

受信チャンネル	VHF:1～12チャンネル UHF:13～62チャンネル
アンテナ入力端子	VHF/UHF: 75Ωミニジャック
電源電圧	DC7.2V
消費電力	約1.4W
動作温度	0～40
保存温度	－20～60
最大外形寸法	約39×61×128mm（幅/高さ/奥行き）
質量	約180g
付属品	アンテナ接続コード（1本）保証書（1部） ソニーご相談窓口のご案内（1部）取扱説明書（1部） 安全のために（1部）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

使用上のご注意

- 操作について
- ビデオカセットレコーダーに取り付けて持ち運ぶときは、ビデオカセットレコーダーを持ってください。
 - ロッドアンテナを調節するときは、本機に手を添えてください。
 - ぶつつけたり、落としたりしないでください。無理な力が加わると、故障の原因になります。
 - 布などに包んで使用しないでください。内部の温度が上昇し、故障の原因になります。
 - 次のようなところで使用したり、置いたりしないししないでください。
 - 湿気の多いところ
 - 雨などの水滴のかかるところ
 - ほこりの多いところ
 - 激しい振動のあるところ
 - AMラジオやチューナーの近く（雑音が発生するところがあります。）
 - 強い磁気が発生するところ
 - 直射日光のあたる場所で窓を閉めきった車の中
 - 極端に寒いところ
 - 海辺で使用するときは、海水や砂がかからないようにご注意ください。内部に海水や砂が入ると故障の原因になり、修理できなくなることがあります。
 - 内部に異物が入ったときは、ただちに使用を止め、ソニーのサービスセンターにご連絡ください。

- 接続端子について
- 本機の電源は、ビデオカセットレコーダーから接続端子を経由して供給されますので、接続端子は常に清潔にしておいてください。
 - 接続端子に直接触れないでください。
 - ショートの原因になりますので、金属に触れないようにご注意ください。

お手入れ

汚れがひどいときは、水または水で薄めた中性洗剤溶液で湿らせた布をかたくしぼって、汚れを拭き取ってください。シンナーや、ベンジン、アルコールなどは、表面の仕上げをいためることがありますので、使用しないでください。

保証書とアフターサービス



保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな？と思ったら」の項を参考にして故障かどうかをお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます*詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社はテレビチューナーユニットの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店かサービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- 型名 TGV-100
- 故障の状況 できるだけ詳しく
- 購入年月日
- 本機を修理にお持ちになるときは、接続しているビデオカセットレコーダーもあわせてお持ちください。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35		
お問い合わせはおお客様ご相談センターへ		
●ナビダイヤル……………	 0570-00-3311	受付時間： 月～金 9:00～20:00
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）		
●携帯電話・PHSでのご利用は……	03-5448-3311	土・日・祝日 9:00～17:00
●Fax……………	0466-31-2595	

SONY®

テレビチューナーユニット

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

TGV-100

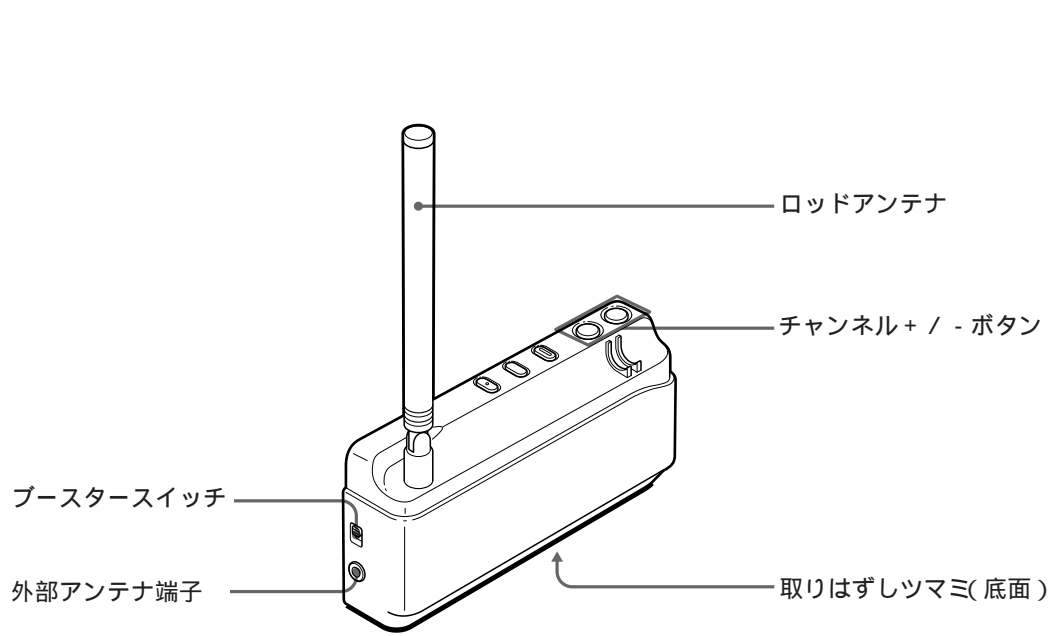
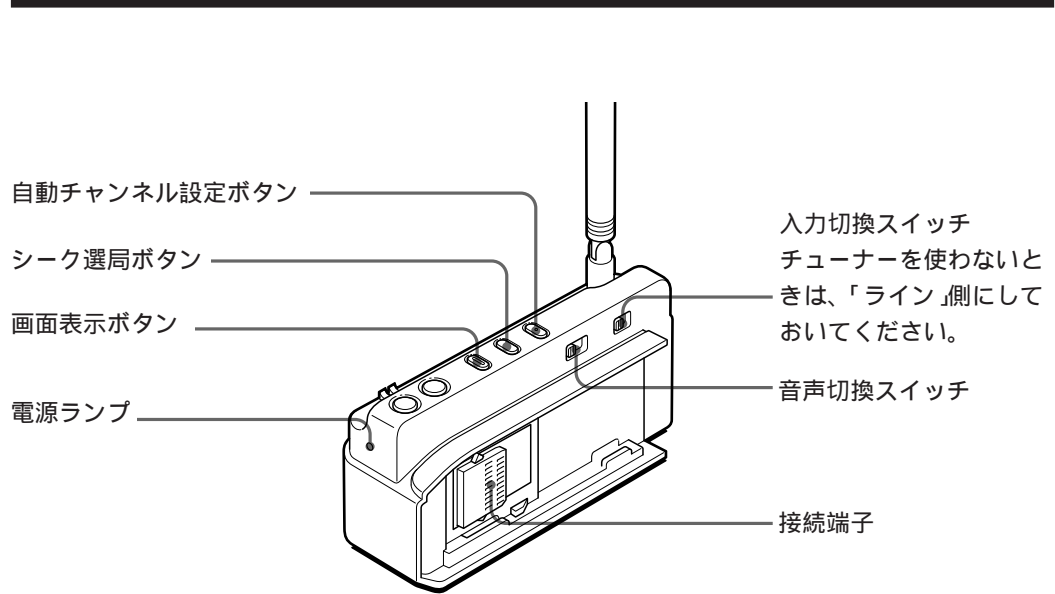
Sony Corporation ©1997 Printed in Japan

本機は、ビデオカセットレコーダーGV-A700など専用のテレビチューナーユニットです。この取扱説明書ではGV-A700と組み合わせる使いかたを例に説明します。

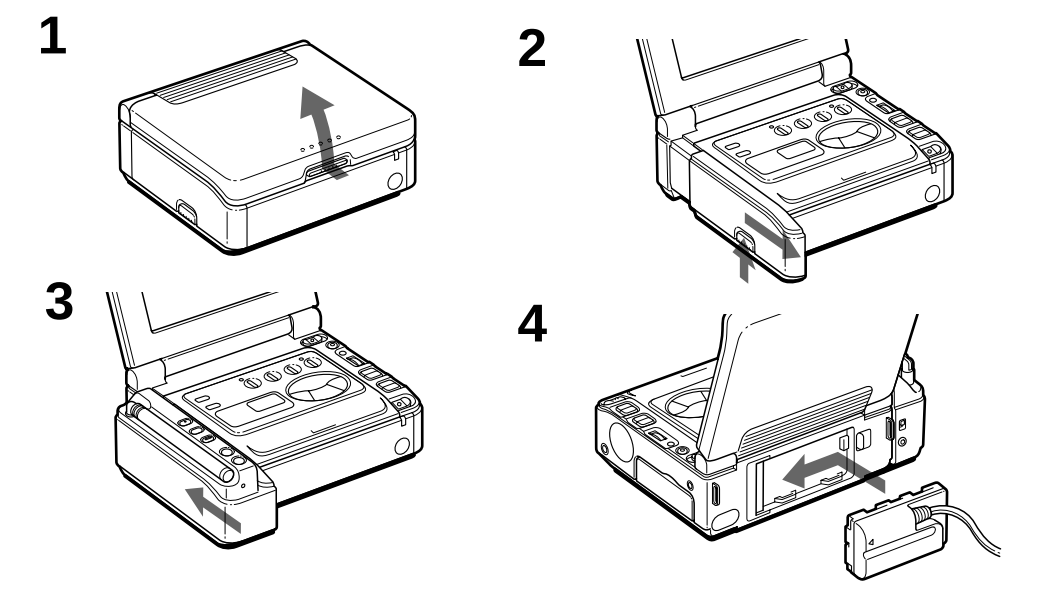
 純正マーク

この純正マークは、ソニー（株）のビデオ機器関連商品が純正製品であることを表わすマークです。ソニー（株）のビデオ機器をお求めの際は、純正マークもしくはソニーロゴタイプが表示されているビデオ機器関連商品をご購入されることをおすすめします。

各部のなまえ



取り付ける



1 ビデオカセットレコーダーの液晶パネルを開く。

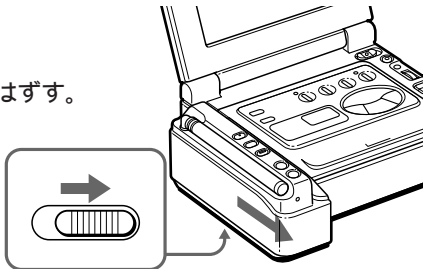
2 端子カバーを取りはずす。

3 テレビチューナーユニットを取り付ける。

4 ビデオカセットレコーダーに電源をつなぐ。

テレビチューナーユニットを取りはずす

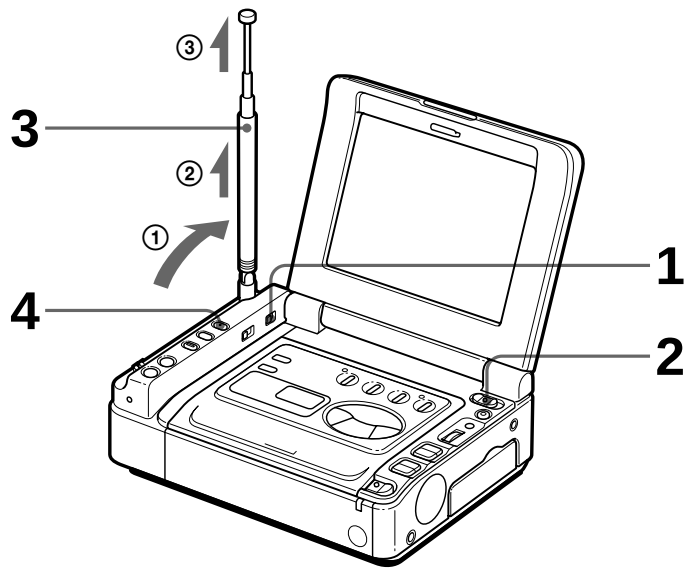
- 1 底面の取りはずしツマミを手前にずらしながら、取りはずす。
- 2 端子カバーを取り付ける。



チャンネルを自動設定する

テレビを見るために、チャンネルを設定します。

本機は、放送を受信して自動的にチャンネルを設定します。



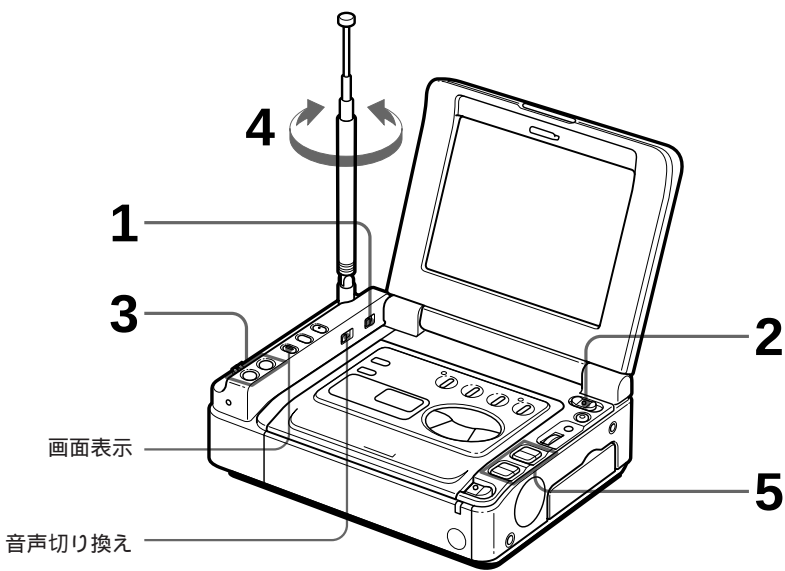
1 本機の入力切り換えスイッチを「チューナー」にする。

2 ビデオカセットレコーダーの電源スイッチを「入」にする。
本機の電源ランプ(緑)が点灯します。

3 ロッドアンテナを引き出してから立てて、いっぱいのにぼす。
外部アンテナをつないだ場合は、ロッドアンテナを立てる必要はありません。

4 自動チャンネル設定ボタンを押す。
受信できるチャンネルが自動的に設定されます。
チャンネルが設定されると(約2分後)、画面に設定されたチャンネルが表示されます。
設定されたチャンネルは、記憶されますので、テレビを見る度に設定し直す必要はありません。

テレビを見る



1 本機の入力切換スイッチを「チューナー」にする。

2 ビデオカセットレコーダーの電源スイッチを「入」にする。
本機の電源ランプ(緑)が点灯します。

3 チャンネル+ / - ボタンで見たいチャンネルを選ぶ。

4 ロッドアンテナの角度と方向を調節する。
外部アンテナをつないだ場合は、ロッドアンテナを調節する必要はありません。

5 ビデオカセットレコーダーで音量や明るさを調節する。
くわしくは、ビデオカセットレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

見たい番組のチャンネルがわからないときは
「チャンネルを順番に選局する」をご覧ください。

画像が見づらいときは
裏面のブースタースイッチを「切」にします。
通常は、「入」にしてお使いください。

ラストチャンネルメモリー機能について
本機は、最後に見ていたチャンネルを記憶します。次に電源を入れたときは、前に見ていたチャンネルを自動的に受信します。

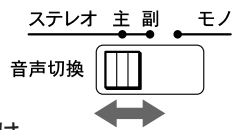
チャンネルを表示する
画面表示ボタンを押すと、約3秒間チャンネルが表示されます。

ご注意
表示されるチャンネル番号は、実際のチャンネル番号と異なることがあります。

使い終わったら
1 ビデオカセットレコーダーの電源スイッチを「切」にする。
2 ロッドアンテナの太い部分から順番に縮めてたおし、元に戻す。

ステレオ放送を見る

音声切換スイッチを「ステレオ(主または副)」にする。



雑音が多くて聞きにくいときは
音声切換スイッチを「モノラル」にします。
音声はモノラルになりますが、雑音は軽減されます。

二重音声放送を見る

二重音声放送を受信すると、そのときに選ばれている音声は「メイン」または「サブ」と表示されます。表示は数秒後に消えます。

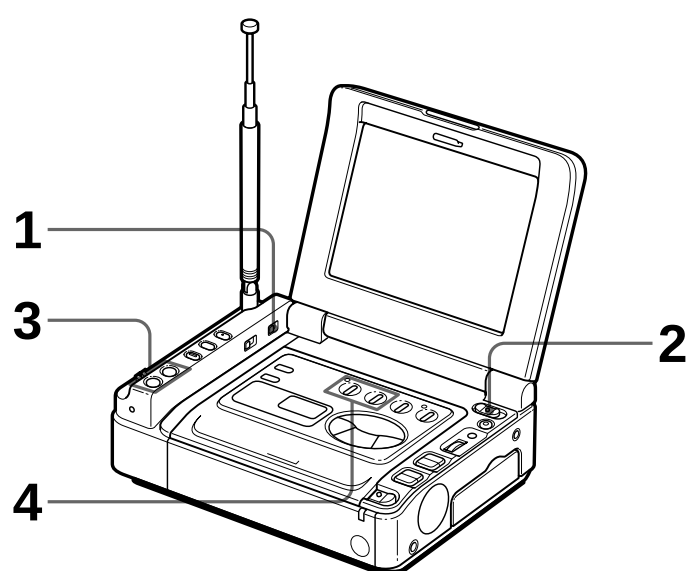
音声切換スイッチで聞きたい音声を選ぶ。

主音声を聞くときは、「主」にします。
副音声を聞くときは、「副」にします。

二重音声放送を受信しているときに、音声切換スイッチを「モノラル」にすると
主音声が聞こえます。画面に表示はできません。

テレビ番組を録画する

ビデオカセットレコーダーの取扱説明書もあわせてご覧ください。



1 本機の入力切換スイッチを「チューナー」にする。

2 ビデオカセットレコーダーの電源スイッチを「入」にする。
本機の電源ランプ(緑)が点灯します。

3 チャンネル+ / - ボタンで、録画したいチャンネルを選ぶ。

4 ビデオカセットレコーダーにカセットを入れて、録画ボタンを押す。
録画が始まります。録画停止などの操作は、ビデオカセットレコーダーで行います。

ステレオ放送を録画する

音声切換スイッチを「ステレオ(主または副)」にする。

ステレオ放送はステレオで、モノラル放送はモノラルで録画します。音声切換スイッチを「モノラル」にすると、ステレオ放送もモノラルで録画します。

二重音声放送を録画する

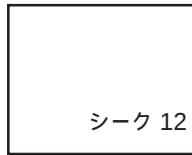
音声切換スイッチを「主」または「副」にする。

選んだ音声を録画します。「モノラル」にすると、主音声だけを録画します。

チャンネルを順番に選局する - シーク選局 -

シーク選局を使うと、受信できるチャンネルが順番に選局されます。見たい番組のチャンネルがわからないときや、車などで移動しているときに便利です。

1 シーク選局ボタンを押して、画面に「シーク」を表示させる。



2 チャンネル+ / - ボタンを押す。
+ または - ボタンを1回押すごとに、受信できるチャンネルを探し、自動的に止まります。

シーク選局を解除する
シーク選局ボタンを押して、「シーク」表示を消します。

ご注意
ビデオカセットレコーダーの電源を切ると、シーク選局は解除されます。